

不眠時導入の推奨薬一覧表

	薬剤名	特記事項
第一推奨薬	デエビゴ錠 (オレキシン受容体拮抗薬)	<ul style="list-style-type: none"> • 重度の肝機能障害患者は禁忌 • CYP3Aを中等度から強く阻害する薬剤との併用の際は、2.5mgに減量を要する • 不眠時の頓服として使用可能
第二推奨薬	ラメルテオン錠「武田テバ」 (メラトニン受容体作動薬)	<ul style="list-style-type: none"> • 重度の肝機能障害患者は禁忌 • フルボキサミンとは併用禁忌 • 即効性がないため不眠時の頓服としては不適
	ベルソムラ錠 (オレキシン受容体拮抗薬)	<ul style="list-style-type: none"> • CYP3Aを強く阻害する薬剤とは併用禁忌 • 不眠時の頓服として使用可能

導入後の薬剤調整については、「熊本大学病院 不眠・せん妄対策ポケットマニュアル」を参照

■補足事項

1. **せん妄リスク因子が1つでもある場合は、特に推奨薬一覧表に準じて処方すること（右図参照）**
2. CYP3Aを強く阻害する薬剤
イトラコナゾール、ポサコナゾール、ボリコナゾール、クラリスロマイシン、リトナビル、エンシトレルビルなど
CYP3Aを中等度阻害する薬剤
フルコナゾール、ベラパミル、エリスロマイシン、ジルチアゼムなど
3. 反跳性不眠や離脱症候群に陥りやすい場合には服用中の薬剤を継続投与

- 《せん妄リスク因子》
- 70歳以上
 - 脳器質的疾患（脳転移も含む）
 - せん妄の既往
 - 認知機能障害（認知症）
 - ベンゾジアゼピン系薬剤の使用
 - アルコール多飲